

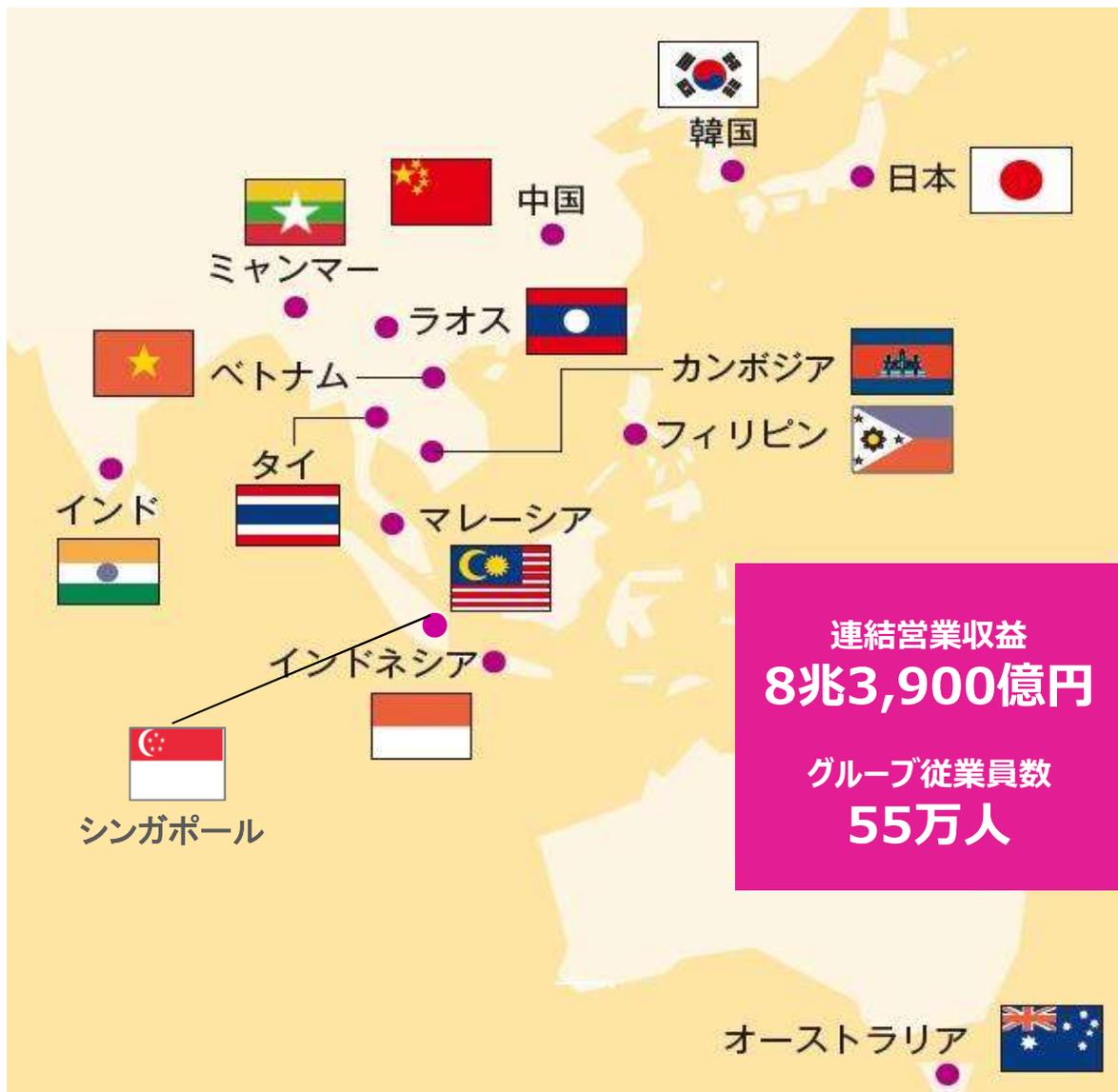
イオンの環境コミュニケーション 媒体物制作について

2019年4月18日
イオン株式会社
金丸 治子

イオングループの概要



アジア14か国で21,742店舗を展開。



連結営業収益
8兆3,900億円
グループ従業員数
55万人

合計	21,742店舗/カ所
● GMS(総合スーパー)	584店舗
● SM(スーパーマーケット)	2,185店舗
● DS(ディスカウントストア)	568店舗
● HC(ホームセンター)	122店舗
● CVS(コンビニエンスストア)	5,436店舗
● 専門店	4,324店舗
● ドラッグストア	4,376店舗 ^{※1}
● その他(小売)	938店舗
● モール型SC(ショッピングセンター)	311カ所 ^{※2}
● NSC(近隣型ショッピングセンター)	162カ所 ^{※3}
● 金融	690カ所
● サービス	2,045カ所
● タスマニア直営牧場	1カ所

※1 友好提携会社を含む
 ※2 名称が「イオンモール」のSCに加え、総賃貸面積20,000㎡以上のものを含む
 ※3 名称が「イオンタウン」のNSC
 連結子会社、持分法適用関連会社の店舗数

(2018年2月末時点)

イオングループの事業内容

グループ企業300社超。年間36億人のお客さまが来店。
お客さまの豊かで便利なくらしへの貢献を目指す。



GMS
(総合スーパー)事業



SM(スーパーマーケット)・
事業



ヘルス&ウェルネス
事業



総合金融事業



ディベロツパー事業



サービス・専門店事業



国際事業

■ 機能会社・その他

- (公財) イオンワンパーセントクラブ
- (公財) イオン環境財団
- (公財) 岡田文化財団

現在

イオンの基本理念

イオンとは、ラテン語で「永遠」
お客さまを原点に平和を追求し、
人間を尊重し、地域社会に貢献する。

- 小売業の繁栄は、「平和」の象徴
- 小売業は人間同士のつながりを基盤とする「人間」産業
- 地域に根ざし、地域とともに発展する「地域」産業

イオンの基本理念



お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。



イオン(AEON)とは、ラテン語で「永遠」をあらわします。
私たちの理念の中心は「お客さま」：イオンは、お客さまへの貢献を永遠の使命とし、最もお客さま志向に徹する企業集団です。

「平和」：イオンは、事業の繁栄を通じて、平和を追求し続ける企業集団です。

「人間」：イオンは、人間を尊重し、人間的なつながりを重視する企業集団です。

「地域」：イオンは、地域の暮らしに根ざし、地域社会に貢献し続ける企業集団です。

イオンは基本理念のもと、絶えず革新し続ける企業集団として、「お客さま第一」を实践してまいります。

イオン サステナビリティ基本方針

私たちイオンは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、「**持続可能な社会の実現**」と「**グループの成長**」の両立を目指します。取り組みにあたっては、「**環境**」「**社会**」の両側面で、グローバルに考え、それぞれの地域に根ざした活動を、多くのステークホルダーの皆さまとともに積極的に推進してまいります。

E

環境課題

- ・脱炭素社会の実現
- ・生物多様性の保全
- ・資源循環の促進

S

社会課題

- ・社会の期待に応える商品・店舗づくり
- ・人権を尊重した公正な事業活動の実践
- ・コミュニティとの協働

G

ガバナンス

C

コミュニケーション

「イオン環境・社会報告書」の歴史



1996年

「イオン環境報告書」発行開始

1997年 環境省
「環境報告書作成ガイドライン」策定

2003年

「イオン環境・社会報告書」に名称変更

2000年
GRIガイドライン第1版発行

2011年

Web版「イオン環境・社会報告書」
冊子版「イオン環境・社会の取り組み」の発行に変更

2010年
「ISO26000」発効

2013年
IIRC「統合報告フレームワーク」策定
「GRI-G4」発行

2017年

Web版「イオンレポート」
冊子版「イオン環境・社会の取り組み」を発行

2015年
SDGs、パリ協定採択

2016年
「GRIスタンダード」発行

2018年

Web版「イオンレポート」
冊子版「イオンESGブランドブック」
冊子版「イオン環境・社会の取り組み」を発行

2001年

「イオン環境報告書2001」
▶ 第5回 環境レポート大賞※ 環境報告書部門
「優秀賞（地球・人間環境フォーラム理事長賞）」受賞

2012年

「イオン環境・社会報告書2012」「イオンの環境・社会への取り組み2012」
▶ 第16回 環境コミュニケーション大賞 環境報告書部門
「優秀賞（地球・人間環境フォーラム理事長賞）」受賞

2014年

「イオン環境・社会報告書2014」「イオンの環境・社会への取り組み2014」
▶ 第18回 環境コミュニケーション大賞 環境報告書部門
「優良賞（第18回環境コミュニケーション大賞審査委員長賞）」受賞

2015年

「イオン環境・社会報告書2015」「イオンの環境・社会への取り組み2015」
▶ 第19回 環境コミュニケーション大賞 環境報告書部門
「環境報告大賞（環境大臣賞）」受賞

「環境コミュニケーション大賞」受賞歴

2016年

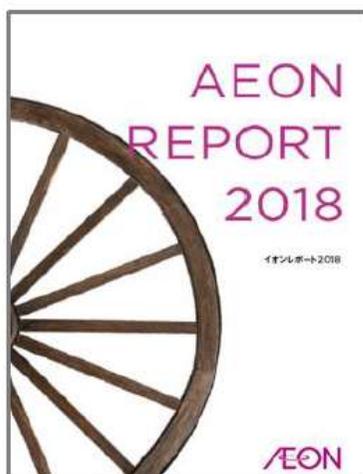
「イオン環境・社会報告書2016」
▶ 第20回 環境コミュニケーション大賞 環境報告書部門
「環境報告優秀賞」受賞

2017年

「AEON REPORT 2017」
▶ 第21回 環境コミュニケーション大賞 環境報告書部門
「優良賞」受賞

2018年

「AEON REPORT 2018」
▶ 第22回 環境コミュニケーション大賞 環境報告書部門
「地球温暖化対策報告大賞（環境大臣賞）」受賞



AEON REPORT 2018



2月20日(水)の表彰式にて、
あきもと司 環境副大臣(左)より受賞

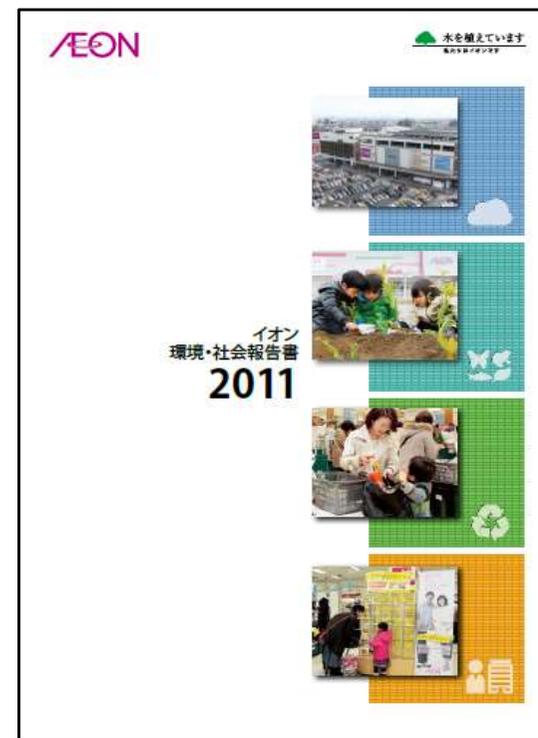
情報量の増加に伴い、「冊子版」「web版」の2つの媒体物を作成



イオン環境・社会への取り組み (A4 冊子 30頁)

一般のお客さま向けの
「マガジン＝PR誌」と位置づけ。

「お客さまと接点のある環境・社会貢献活動」に軸足を置いた内容に特化。専門用語を避け、わかりやすい表現に。



イオン環境・社会報告書 (A4 web掲載 70頁)

専門家向けの
「CSRレポート＝報告書」と位置づけ。

レポートとしてのオーソドックスさを追求、環境・社会に関するKPIの進捗、より詳細な活動内容やパフォーマンスデータを、体系的・網羅的に紹介。

広報部門との連携 「グループ案内」「環境・社会の取り組み」の表紙を統一

＜一般のお客さま、行政、NPO、従業員向け＞
社内外のステークホルダーとのコミュニケーションツール



イオングループ案内
(A4 冊子 6頁)

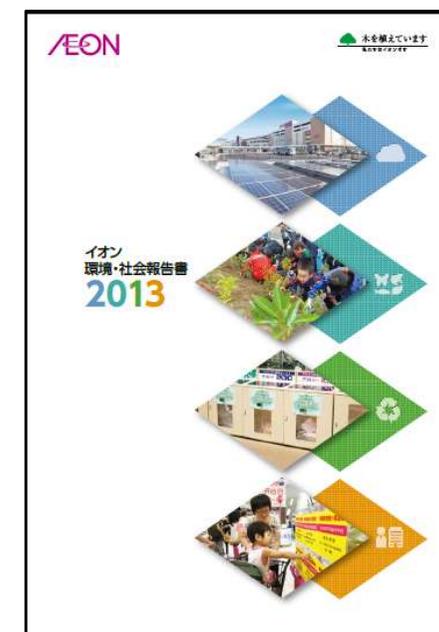
イオンの理念・歴史・事業展開など、グループの全体像が一目で分かるようファクト中心に紹介。



イオン環境・社会への取り組み
(A4 冊子 8頁)

イオンの環境・社会に関する特徴的な取り組みを、ビジュアルを工夫してわかりやすく紹介。

＜専門家・評価機関向け＞
説明責任を果たすツール

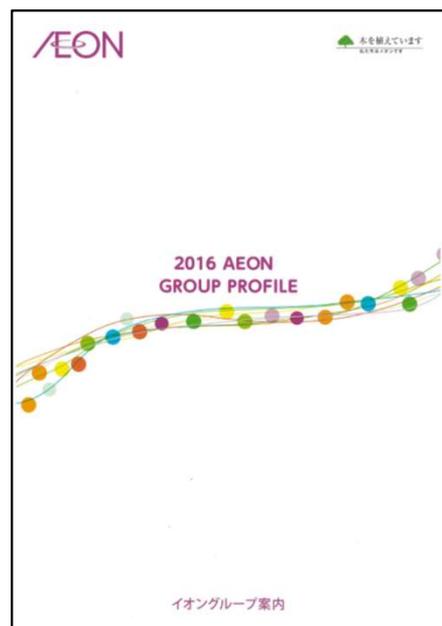


イオン環境・社会報告書
(A4 web掲載 106頁)

環境・社会に関するKPIの進捗をはじめとした、より詳細な活動内容やパフォーマンスデータを、体系的・網羅的に紹介。

広報・IR部門と連携して、「統合報告書」の制作を検討

＜一般のお客さま、行政、NPO、従業員向け＞
社内外のステークホルダーとのコミュニケーションツール



イオングループ案内 (A4 冊子 6頁)

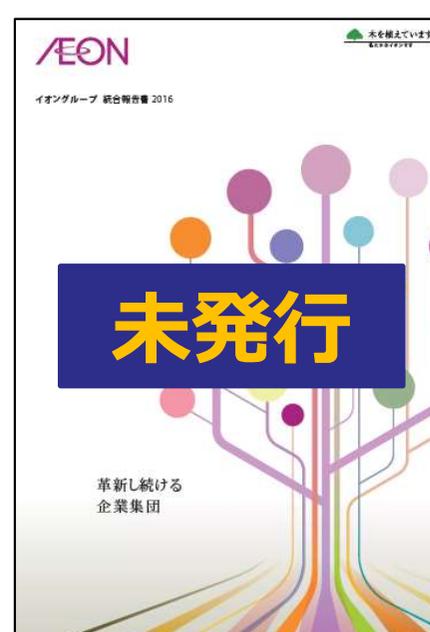
イオンの理念・歴史・事業展開など、グループの全体像が一目で分かるようファクト中心に紹介。



イオン環境・社会への取り組み (A4 冊子 8頁)

イオンの環境・社会に関する特徴的な取り組みを、ビジュアルを工夫してわかりやすく紹介。

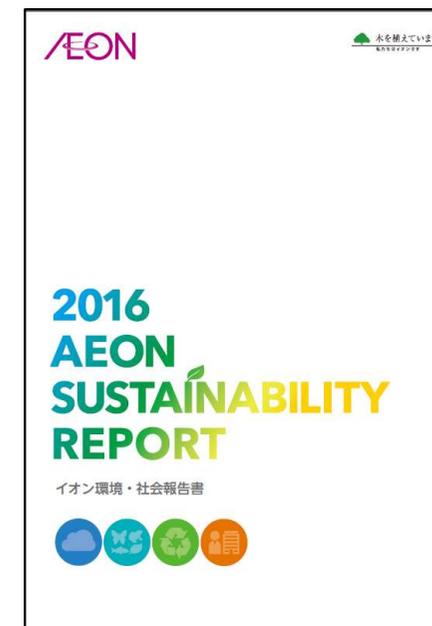
＜主に投資家向け＞
説明責任を果たすツール



イオングループ統合報告書 (A4 冊子)

財務情報・非財務情報両方を統合、経営戦略および長期的な企業価値創造ストーリーを紹介。

＜専門家・評価機関向け＞
説明責任を果たすツール



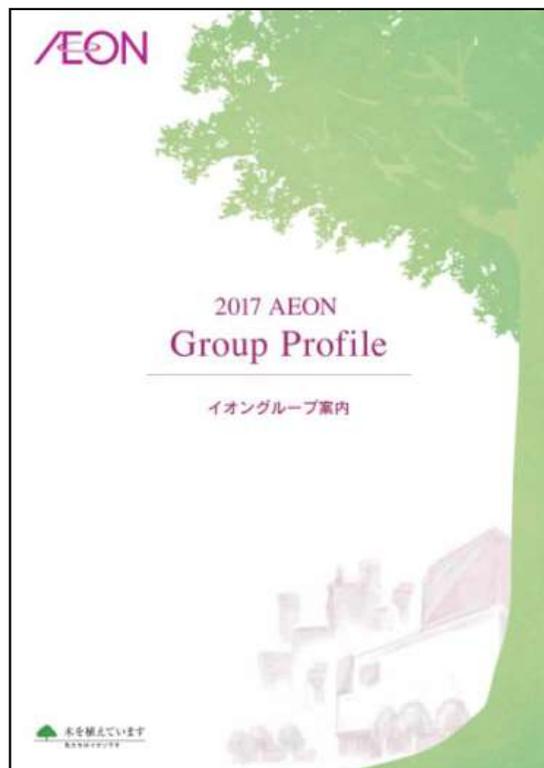
イオン環境・社会報告書 (A4 web掲載 106頁)

環境・社会に関するKPIの進捗をはじめとした、より詳細な活動内容やパフォーマンスデータを、体系的・網羅的に紹介。

イオングループとして初めて「**統合レポート**」を発行

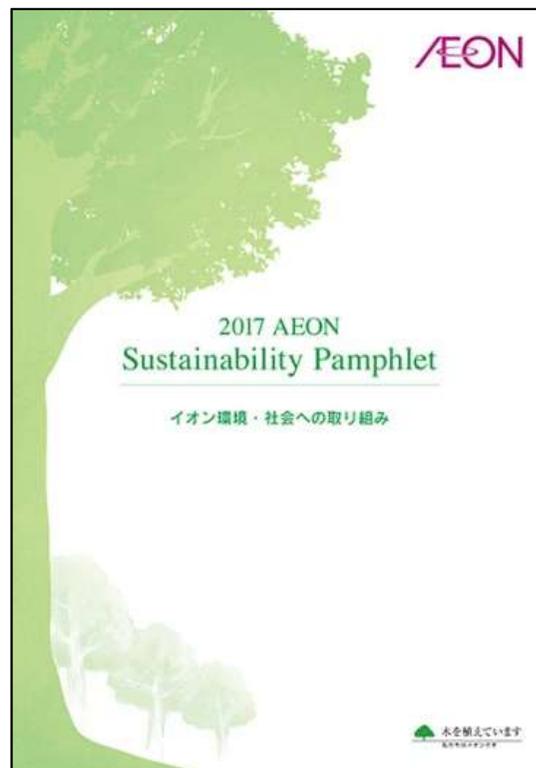
＜一般のお客さま、行政、NPO、従業員向け＞
社内外のステークホルダーとのコミュニケーションツール

＜投資家・専門家・評価機関向け＞
説明責任を果たすツール



イオングループ案内
(A4 冊子 6頁)

イオンの理念・歴史・事業展開など、グループの全体像が一目で分かるようファクト中心に紹介。



イオン環境・社会への取り組み
(A4 冊子 8頁)

イオンの環境・社会に関する特徴的な取り組みを、ビジュアルを工夫してわかりやすく紹介。

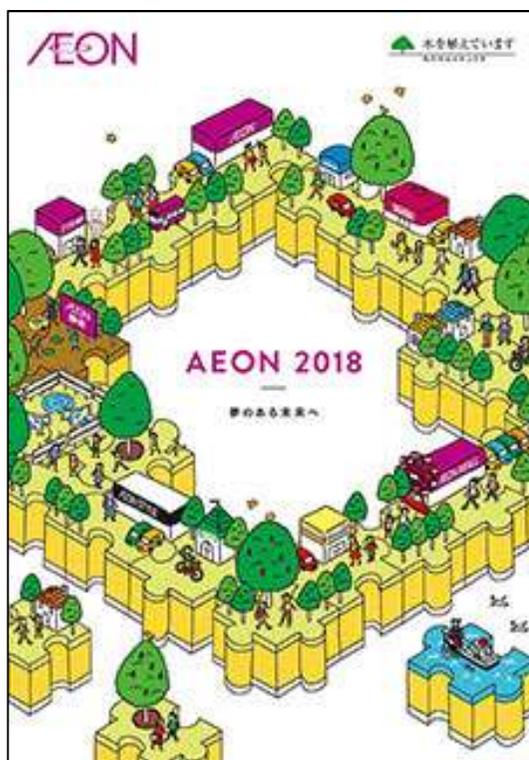


イオンレポート
(A4 冊子 167頁)

統合報告書と環境・社会報告書を合冊。前半は経営の方向性や戦略、ガバナンスなどを紹介。後半は環境・社会のKPI進捗や詳細内容を体系的・網羅的に紹介。

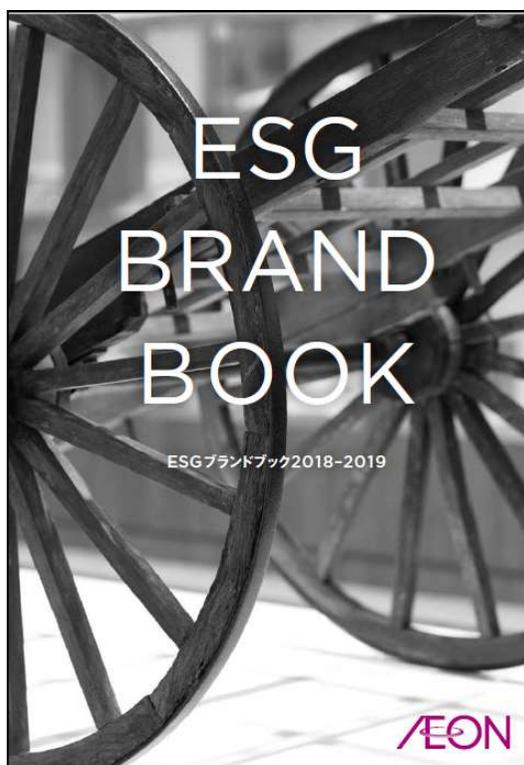
「グループ案内」「環境・社会の取り組み」を合冊 イオングループとして初めて「ESGブランドブック」を発行

＜一般のお客さま、行政、
NPO、従業員向け＞
コミュニケーションツール



パンフレット
AEON2018
(A4 冊子 10頁)

＜主に投資家向け＞
説明責任を果たすツール

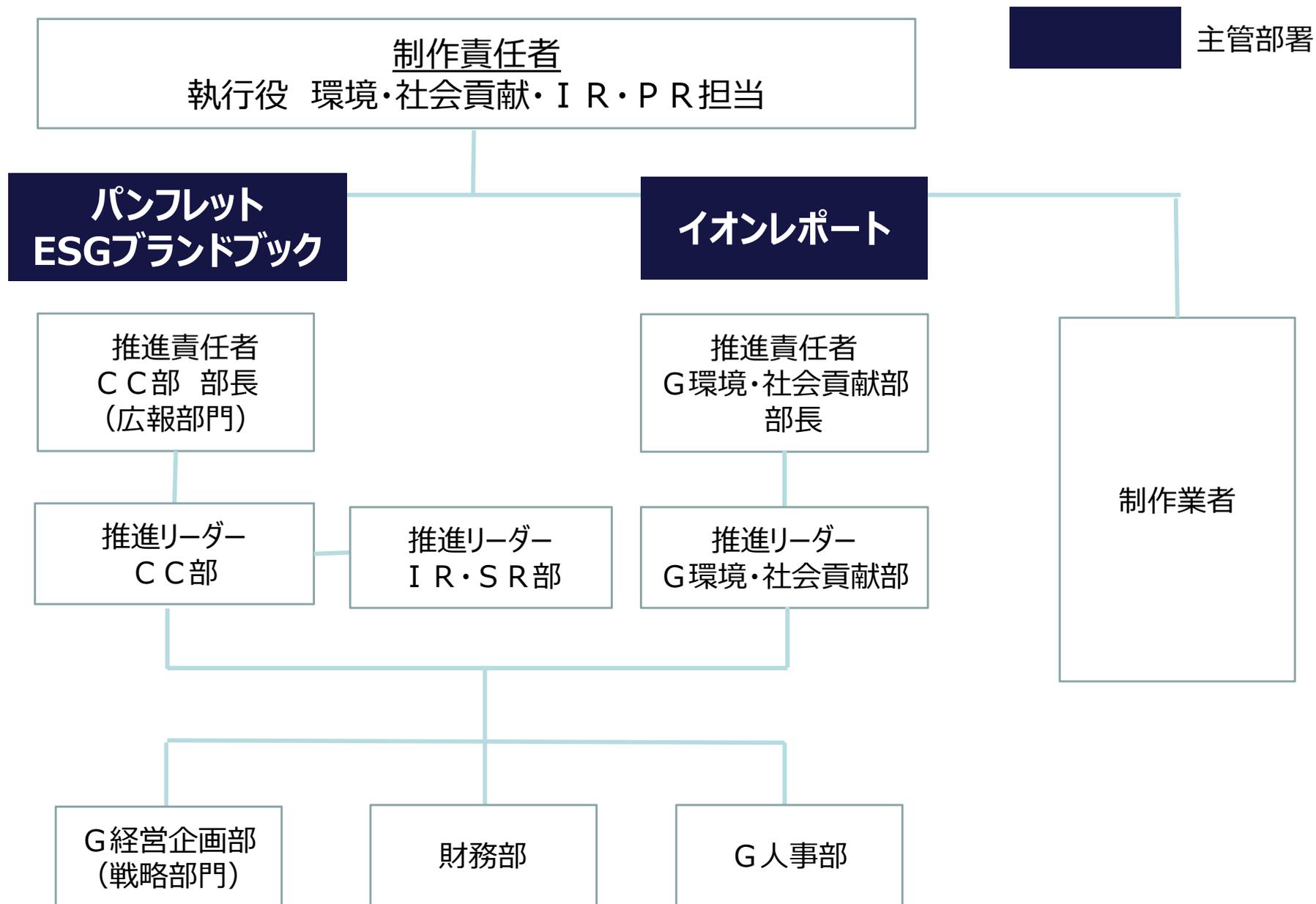


ESGブランドブック
(B5 冊子 41頁)

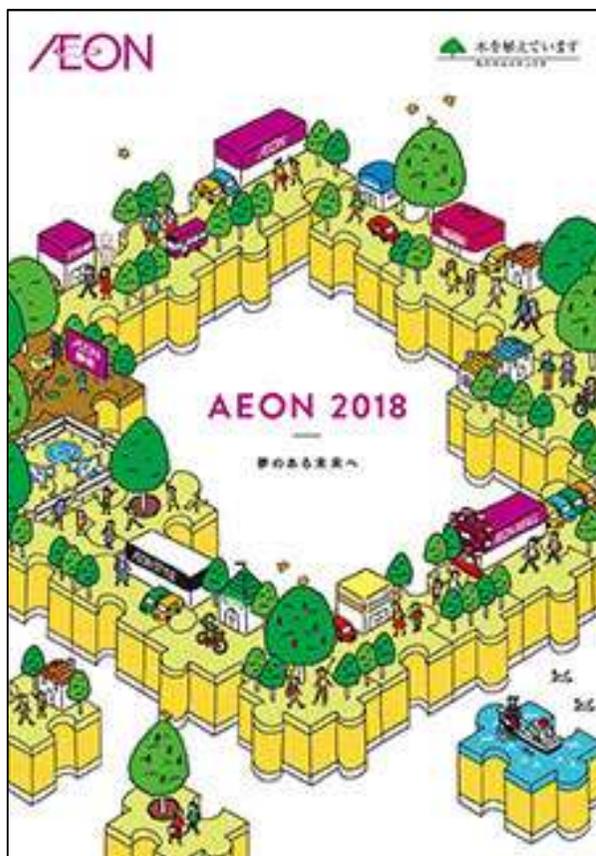
＜主に専門家・評価機関向け＞
説明責任を果たすツール



イオンレポート
(A4 冊子 141頁)



AEON 2018



目的

・2018年度より「会社案内」と「環境・社会パンフレット」を合冊
・イオンの理念・歴史・事業展開などグループの全体像と、イオンの環境・社会に関する特徴的な取り組みを、ビジュアルを工夫してわかりやすく紹介。

ターゲット

一般のお客さま、株主様、学生、行政、NPO、NGO、お取引先様、従業員など

言語

日本語・英語・中国語

発行時期

2018年5月（日本語）予定通り発行

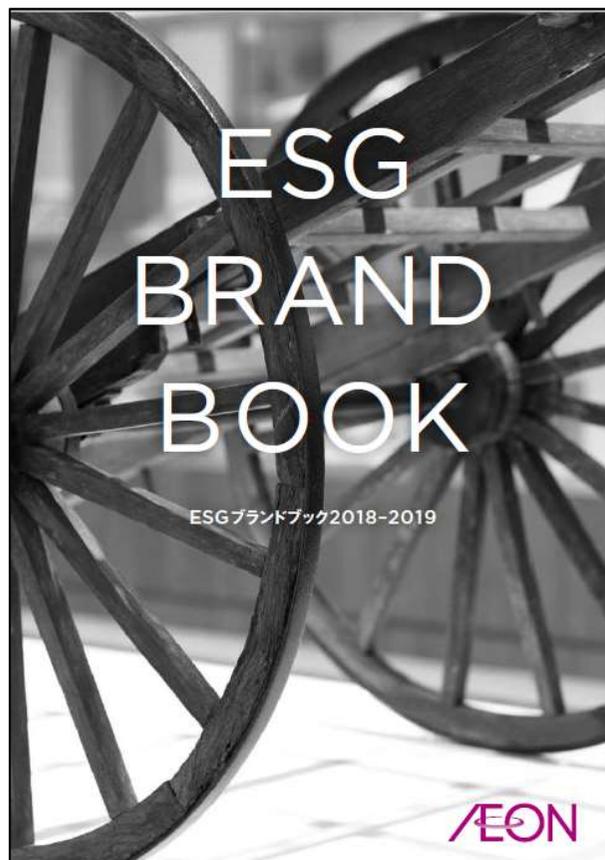
体裁

冊子（WEBでも開示）

サイズ ページ数

A4 フルカラー 10ページ

ESGブランドブック



目的

- ・2018-2019年度版が初の発行
- ・基本理念に基づいたイオンのDNAや事業戦略、ESGの取り組みを端的に表現
- ・企業としての長期的な価値創造ストーリー、持続可能性に対する理解を促す構成
- ・ブランディングを醸成するメッセージとデザイン

ターゲット

- ・主は投資家（他、株主様、行政、取引先様、メディア、従業員など）
- ⇒制作途中で主ターゲットがぶれ、マスコミやアナリストに対して、端的かつ短時間でイオンのESGの取り組みへの理解を促進する媒体物という位置付けに変更。

言語

日本語・英語

発行時期

2018年9月末発行予定
⇒ **2019年1月発行に遅延**（日本語）

体裁

冊子（WEBでも開示）※ESG説明会で配布

サイズ ページ数

B5 フルカラー 41ページ

2018年度「ESGブランドブック」ページ構成

表紙 (1頁)

- 表紙、基本理念

イントロ ダクション (9頁)

- イオンのDNA
 - ・大黒柱に車をつけよ
 - ・植樹活動
 - ・心と心の合併
- 目次

戦略 パート (8頁)

- CEOメッセージ
- トップバリュ改革
- 中期経営計画、環境方針の進捗
 - ・SM再編

サステナ ブル経営 (12頁)

- サステナブル経営の進捗
 - ・持続可能な商品調達
 - ・食品廃棄物削減目標
 - ・脱炭素ビジョン
- 人権尊重と多様性
 - ・ダイバーシティ経営

ガバナンス (8頁)

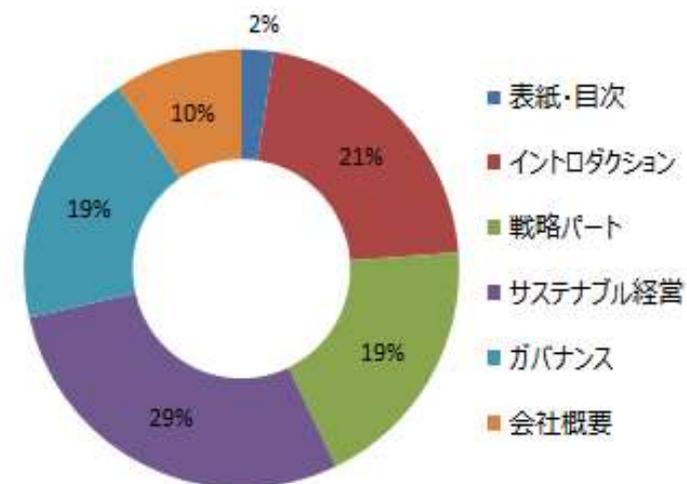
- 取締役議長、社外取締役ダイアログ
 - ・イオンのサステナブル経営を支えるESG経営

会社 概要 (4頁)

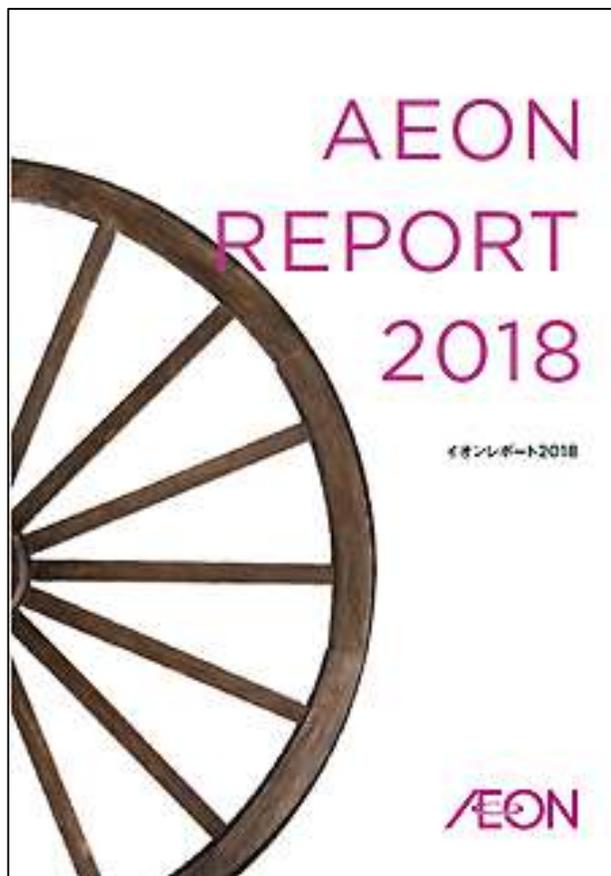
- 財務・非財務ハイライト
- 会社概要・事業紹介



2018年度版 : 合計42ページ



イオンレポート (詳述版)



目的

- ・財務情報・非財務情報を総合的に盛り込む
- ・イオンの経営戦略を多面的・包括的に伝えるとともに、ESGの取り組みを、KPIの進捗や詳細内容を含め、体系的・網羅的に紹介
- ・外部評価機関に対し、必要な開示要求を満たす内容 (DJSI、FTSE、MSCI、CHRB、G4など)

ターゲット

- ・主は外部評価機関、専門家、有識者
 - ・他、投資家、株主様など
- ⇒対外的には当媒体物を「統合報告書」と呼称。

言語

日本語・英語

発行時期

2018年9月末予定
⇒ 2018年10月末にWEBサイトアップ

体裁

WEB開示のみ

サイズ ページ数

A 4 フルカラー 141ページ

2018年度「イオンレポート」ページ構成

表紙 (4頁)

- 表紙、基本理念
- 編集方針
- 目次

イントロ ダクション (10頁)

- イオンの歩み
- イオンのサステナブル経営
- イオンの価値創造モデル
- イオンの概要
- 財務・非財務ハイライト

イオンの 戦略 (12頁)

- CEOメッセージ
- CFOメッセージ
- 中期経営計画の進捗
- トピックス「トップバリュ改革」

ガバナンス (11頁)

- 役員紹介
- コーポレート・ガバナンス
- 人権尊重
- リスクマネジメント
- 情報セキュリティ

サステナビ リティ (22頁)

- ステークホルダー・ダイアログ
- イオンのCSR
- イオンのバリューチェーン
- 環境マネジメント
- イオンのサステナブル経営の推進体制

環境活動 報告 (30頁)

- 脱炭素社会の実現
- 生物多様性の保全
- 資源循環の促進

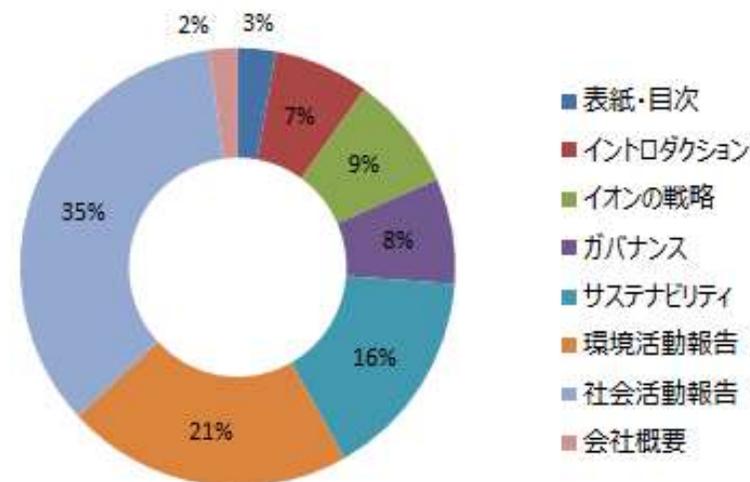
社会活動 報告 (49頁)

- 社会の期待に応える商品・店舗づくり
- 人権を尊重した公正な事業活動の実践
- コミュニティとの協働
- 東北創生の輪を広げる活動
- 表彰とCSR活動の歩み
- 公益財団方針の取組み

会社 概要 (3頁)

- グローバル展開
- 会社概要
- イオンの歴史館の紹介
- ウェブサイトのご紹介

2018年度版 : 合計141頁



「ESGブランドブック」

「イオンレポート」

評価

・イオンのDNAや事業戦略、ESGの取り組みが端的に表現されている。マスコミ、アナリスト、取引先様へのESG説明ツールとしての機能は果たしている。

・主ターゲットは誰？という指摘。
投資家？それ以外？社内？社外？

・発行時期が遅延。タイムリーな情報開示が出来ず、情報の鮮度が落ちたことが反省点。

・ESGパートだけでなく、戦略パートも含めて、網羅的・体系的に取り組みが紹介されている。

・「統合報告書」「CSR報告書」両方の機能を持つ媒体物と位置付け。但し、「合冊」状態で、投資家が投資判断に必要な情報を端的にまとめた状態にはなっていない。

・評価機関調査用には抜けている視点あり。

①各媒体物のターゲット(誰に、何を伝える?)の明確化

②タイムリーな情報開示が課題

「地球温暖化対策報告大賞」とは

温室効果ガスの削減、その他の気候変動対策について、斬新かつ具体的な数値目標を示して取り組みを進める企業が、その取り組みを社会に広く伝える工夫を行っている、最も優れた報告書に与えられるもの。



「地球温暖化対策報告大賞」受賞理由

トップメッセージから重点課題の取り組みまで一貫性がある、また、「**イオン 脱炭素ビジョン2050**」策定とその**中間目標**をはじめ、環境に関する取り組みの目標と実績などが分かりやすく的確にまとめられている、人権や労働慣行に関する記載もしっかりなされているとの評価をいただく

イオン 脱炭素ビジョン2050 (2018年3月発表)

店舗や事業の過程で発生するCO2等を2050年までに総量でゼロにします。中間目標として2030年までにCO2排出量35%削減します。(2010年比) SBT認定省エネルギーの推進、再生可能エネルギーへの転換を目指します。 RE100参加



イオングループ食品廃棄物削減目標 (2017年10月発表)

食品廃棄物を発生原単位で2020年までに25%削減、2050年までに50%削減します。(2015年比)
「食品資源循環モデル(リサイクルループ)」を2020年までに全国10カ所以上、1,000店舗以上参加出来るよう構築します。



イオン持続可能な調達方針・2020年目標

(2017年4月発表)

グローバル基準に基づき、「農産物」「畜産物」「水産物」「紙・パルプ・木材」「パーム油」で持続可能性に配慮して生産された商品の調達を推進します。



イオン 脱炭素ビジョン2050

イオンは、3つの視点で温室効果ガス（以下CO₂等）排出削減に取り組み、脱炭素社会の実現に貢献します。

店舗

店舗で排出するCO₂等を2050年までに総量でゼロにします。 **RE 100**

商品・物流

事業の過程で発生するCO₂等をゼロにする努力を続けます。

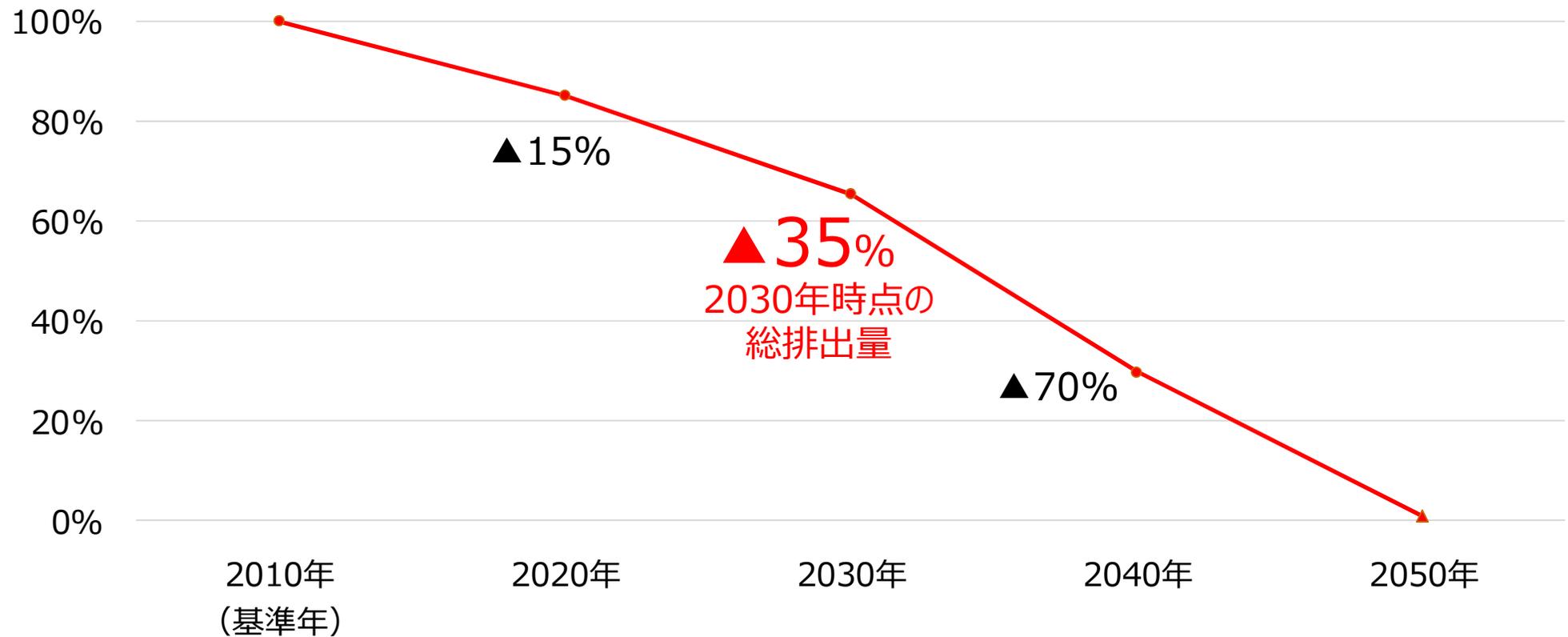
お客さまと
ともに

すべてのお客さまとともに、脱炭素社会の実現に努めます。

中間目標（2030年CO₂等排出量）

2050年排出ゼロからバックキャストして2030年目標を設定

2050年までのCO₂等排出削減経路（スコープ1 & 2）



SBT認定（パリ協定のシナリオに合致）

次世代スマートイオンの開発

2030年目標の達成に向けて、CO₂排出量50%削減を目指す次世代スマートイオンの開発に着手



※標準店舗と比較（2010年比）

- 環境に配慮した「店舗」・「商品・サービス」の提供
- 「お客さま」とともに進める環境活動

- 持続可能な「まちづくり、コミュニティづくり」へ貢献

<5つの基準>

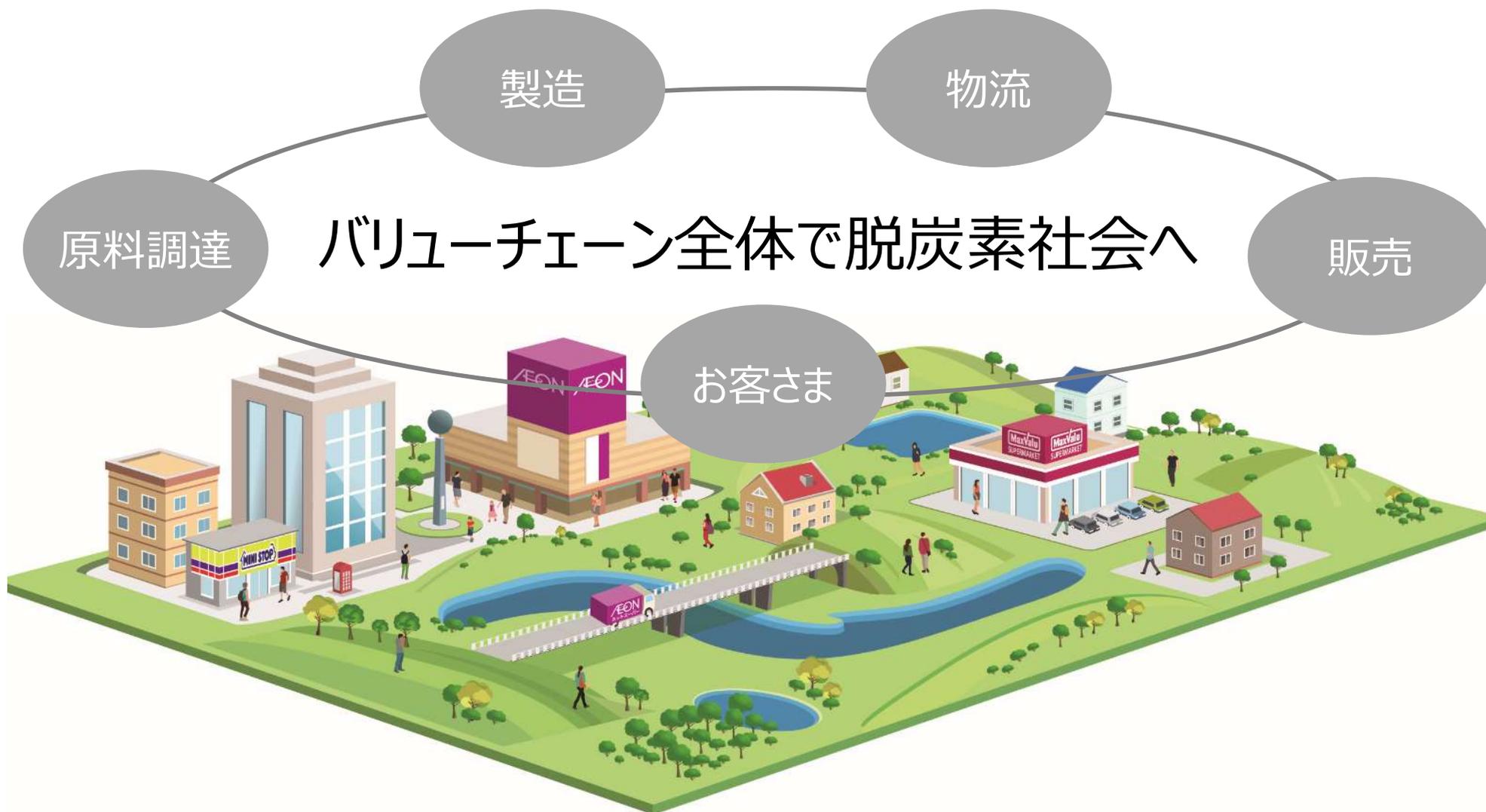
スマートエネルギー、防災・地域インフラ、生物多様性・景観、WAONとの融合、交通環境

- 脱炭素社会の実現に貢献

省エネ、再エネの様々な手法を組み合わせ

- 次世代スマート技術の導入
- AI・ビッグデータの活用
- エネルギーの遠隔一括管理
- 地域再エネ電力の活用等

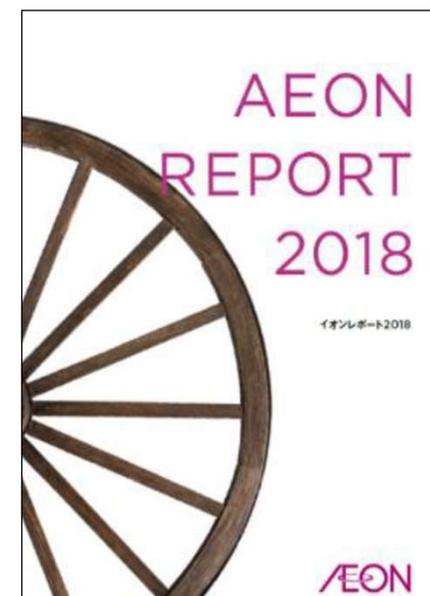




これまでも、これからも、お客さまとともに

SDGsのめざすところを、すべてのステークホルダーの皆さまと、連携して実現





第22回「環境コミュニケーション大賞」
「地球温暖化対策報告大賞」受賞
ありがとうございました！

AEON



木を植えています

私たちはイオンです